

五代若松原地区 若松原3丁目自治会

「ゆかいに・楽しく・おもしろく」

●加入世帯数：320世帯 ●加入率：94.7%

活動内容

若松原3丁目自治会は、平成6年に雀宮西原自治会から分かれ創設されました。現在は、五代若松原地区連合会に所属し、自治会組織の「事業部」や役員を中心に「若3の集い」や「若3クリスマス会&もちつき大会」・「夏祭り」・「ふれあい体育祭」など、年間大小30ものイベントを開催し、町内及び地区内の交流を図っています。「ゆかいに・楽しく・おもしろく」がモットーです。さらに、防犯パトロールや交通安全活動に積極的に取り組み、安全で安心な文教地区若松原3丁目を目指しております。

<若3の集い>

毎年11月に実施する恒例の行事ですが、毎年イベント内容が異なり人気の行事です。平成25年度は、那須塩原方面の観光と乃木温泉のバス旅行を実施しました。「バスが一番楽しかった」とのことで、心が触れ合う一日です。

<若3クリスマス会&もちつき大会>

毎年12月に実施する恒例行事です。クリスマス会では、マジックショー・ゲーム・楽器演奏など、アトラクションがいっぱいあります。そして、子どもたちには昔ながらの「もちつき

体験」ができます。もちつきは、16～20回つきます。あんころもち・きなこもち・からし大根もち・大福と4種のもちは200人の参加者でたちまち無くなります。楽しく腹いっぱいの日です。

加入率を維持する秘訣

アパート入居者の自治会加入については、アパート管理者・不動産会社等を通して自治会加入を条件にして入居契約をしていただいています。戸建て入居者の新規自治会活動として、転入してきた時点で当該班長から「ごみの出し方」「自治会会則」の説明とともに自治会加入をしていただいております。そして、転入後の最初のイベントに班長から参加案内をお話します。

イベントの中で、班長が転入者を自治会長に紹介します。これで次から積極的に参加してくれます。「この街にきて楽しい」を感じてもらうことが必要と考えています。

